

令和7年度 予算編成方針のポイント

1. 本市の重要施策の推進

(1) 坂本町の創造的復興（最優先課題）

・復旧・復興にあたっては、「坂本町復興計画」や「坂本町復興まちづくり計画」に基づき、一步ずつ着実に取り組んできた。引き続き、スピード感を持って推進していく。

(2) 第2期基本計画に定める重点戦略の推進

・令和7年度は計画期間の総仕上げの年であり、5つの重点戦略に掲げる取り組みを確実に実行していく。

重点戦略5つの柱

1. 災害に強い豊かな「まち」の実現
2. 次代を担う子どもの育成と安心暮らしの創生
3. 稼げる農林水産業の実現
4. 地域の魅力とにぎわいの創出
5. 持続可能な選ばれるまち“スマートシティやつしろ”の推進

(3) 喫緊の課題への対応

・長引く物価高騰など社会情勢の変化への対応
・新八代駅周辺の開発や県と一体となって取り組む工業団地整備など八代の未来を切り拓くための施策への対応

2. 持続可能な財政運営に向けた取組

(1) 財政の見通し

- ・市税では一定程度の増加は見込めるものの、大きな収増を見込むことは難しい状況である。
- ・物価高騰等の影響により、歳出の増加が市税の伸びを上回ることが予想される。
- ・学校トイレ改修や給食センターなど大型事業の整備により、今後も公債費が増加する見込みである。

(2) メリハリのある予算化の実現

- ・本市の重要施策を全力で推進していくため、ゼロベースでの事業の見直しが必要不可欠となる。各部課かいにおいて、厳格な優先順位付けによる事業の見直しを実施し、メリハリのある予算化を実現する。
- ・昨年に引き続き、義務的経費や数年ごとに行う経費等を除いた部分には、シーリングを設定する。

シーリング率

令和5年度当初予算における一般財源ベース **【97%】**

(昨年度のシーリング率95%に物価高騰分2%見込む)